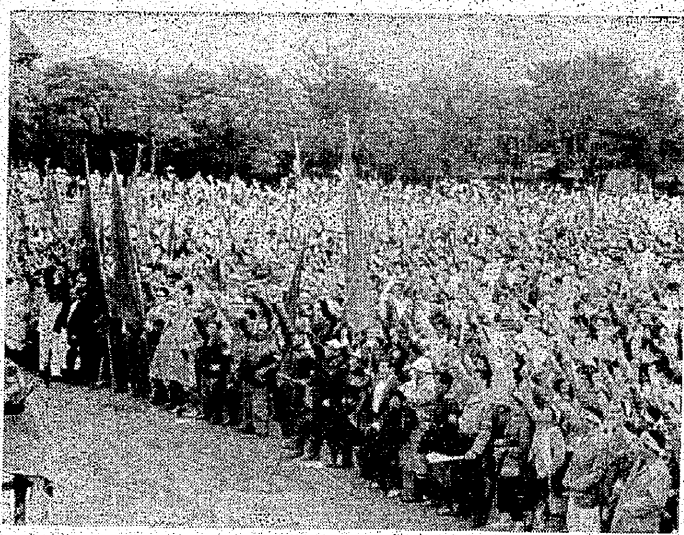


三万の仲間が結集

第三四回メーデー

●第三四回統一メーデーは、五月 ばれの五月一日、笹林公園で行われた。



3万の仲間が闘いの決意をあらわす



笹林公園での第34回メーデー

地方選挙を終り、あとは結果をまつばかり。昨日までの闘いを全力を尽して闘った心算を、会場へは、はなやかに行われた。

西親に連れられて、かわい子供たちが、ハチマキをしめ、小旗を持って参加した。

●刻々と近づいてくる市長選の結果に全員が耳をそばたてる中で、一切の式次第を終り、メーデーの歌が高らかにひびく中、真紅の大地評議を先頭にデモ行進にうつった。

デモ隊は、笹林公園から、延命公園の方向へ行進し、市立病院の横ではさかんな花吹雪をまき散らした。市庁舎前では、はたかせの上に着いた、坪沼さん、細谷市長小宮参議などのけいれいをつけ、元気に行進を続けた。

全国で

六二〇万人

全国では一ヶ所に六百二十万人が参加して、力強く、りびりけられた。この日、関東、北海道、九州地方を除いてはあいに雨にたたられたが、それでも統一地方選挙の勝利を反映した。



かわいい坊やも参加

地方選挙をかえりみて

三川 井上 初 枝

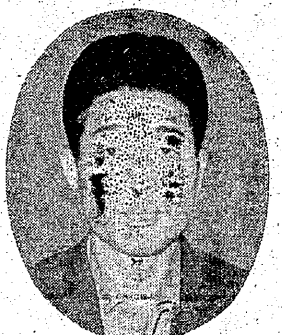
統一地方選挙戦を振り返って見ると、今度の選挙ほど後味の悪い選挙戦はなかった。公明選挙と鳴物入りで宣言する政府自民党は、東京、福岡の知事選には池田さんを先頭に自民党の大物といわれる人たちが繰り出してにせ証紙のボスターを張ったり、演説妨害、買収など数々の違反行為をして選挙の公平性を損なう振舞いをする民社党の幹部が、第二組合員や家族の前でさげすみに「大牟田が失業者と生活保護世帯の街と化した」として池田さんには国民の前にまごどろくお手本をさらけ出した。この不公道のお手本をさらけ出した。しかし長識ある福岡県民はこうして不公道の候補者をボイコットしたことに喜びをこめて示した。

しかし残念なことに、八年間守り通してきた革新市長のいすをろばれたことでした。三井の組合の数々の「むじゅん」に労働者の良識に立ち返るつづいてある。第二組合員の無言の抵抗が、私達衛生の産後後をばたし、右翼暴力

おほれる子を救う

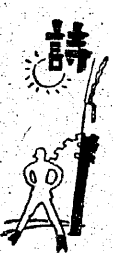
四山、近藤さん

五月一日午後、四山社内の水そうの中でおほれかかた子供を四山支部の近藤誠次さんが、服のままこみこみ救い上げ、子供は無事生きかえった。



(写真：近藤さん)

おほれかかたのは、中村れいちゃん(三才)、中村正俊氏の三女(で、当日、近藤さんの家のうら



公園風景

中村一徹

日曜日というのに人影のない体育館前の広場
坑夫像が黒くぼくぼく濡れている
噴水のまわりの棟構像に
しほの緑が映えている

分裂メーデーに思う

万国の労働者がゆく者の喜びをわかれ合い、団結の力をデモに示すメーデーの祭典が、小雨降る笹林公園に
自労のおぼさんから学校の先生と、あち長期療養中の組合員や家族の患者さんたちが療養のあいまに作られたと思われる新聞紙、週刊誌で作られた紙吹雪を降らせて「ここに自由の労働者あり」と大手をふっての大歓迎に私は思わず自頭が熱くなるのをおぼえました。

ところが大牟田の目抜き通りの商店街の女店員さんも店主たちも一番の得意様であるはずの三万の行進団に向かって、何かいらい

あしどり

高椋 竜生

さへ、さへ、さへ、さへ
赤、青、茶、緑、小豆色の
おのなす
手と手をつなぎ合
あすもつきますむ
ひこのあしど
ふたりのあしど
十人の
百人の
千人の
数百万人の
三池
炭労
総評の
仲間
家族ぐるみの
火の玉のあしど
未来がそこから
呼んでいる。